

三年古典B 課題1 解答例

問一	2 ②	10 ②	問二	a	のうし	問四	一晩中	問五	④
b	普段着		問三	(詩歌) 管弦を楽しむ。		音 (おと)	離れていてもはつきり聞こえる物音		
問六	音 (ね)	かすかな響き		音 (おと)	離れていてもはつきり聞こえる物音		音 (おと)	離れていてもはつきり聞こえる物音	
問七	a	連用形	b	並ぶものがない	問八	a	連用形	b	すばらしき 見事だ
問九	a	連用形	b	不思議だ	問十	a	未然形	b	博雅の三位
問十二	三位の前に現れた笛を吹く男／いまだ見ぬ人				問十三	幾夜も		問十四	連用形

★訳等については別表現もありうる。

★問一は頻出。同格、準体格についても理解しておこう。

★問三。中古の貴族の遊びはこれ。

★「めでたし」「あやし」の意味は即答できるようだ。考えて答えていいのでは不可。

但し「怪し」と「賤し」は区別する」と。

★「る」四つの意味が即答できるようだ。それを本文で検討する。

★問十、問十四。「ぬ」の識別。初歩中の初歩だが、最近入試に出る。

★課題2の解答欄は特に問ハ以降、設問と合っていないので、隙間や裏面を利用して答を書いてください。